

横浜市立洋光台第一小学校



学校だより

令和3年4月30日発行

令和3年度

5月

家庭・地域との連携

校長 中村 智

校長室から見える洋一ガーデンにある藤棚に、薄紫色の藤の花が咲いています。また、洋一ガーデンの池には、最近しばしばカルガモ2羽が飛んできて、池の中で仲良さそうに時を過ごしています。

令和3年度がスタートし、今日は4月最後の日、明日からは5月となります。

学校教育目標『ひびきあいかかやく 洋一の子』のもと、今年度、家庭・地域との連携を図りながら、地域の教育力を活かす、開かれた学校づくりに努めたいと思います。昨年度は、コロナ禍において、家庭・地域との連携は随分と制限されました。今年度もコロナは予断を許さない状況ですが、感染防止対策を講じながら、この家庭・地域との連携をできる限り深めていきたいと考えています。

4月22日(木)には、PTA委員さんの第1回委員会が行われました。昨年度は、各委員会を立ち上げることができませんでしたが、今年度は例年のように各委員会を立ち上げることができました。本年度、PTA役員、各委員をお引き受けいただいた皆様、どうぞよろしくお願いいたします。PTAの「P」保護者と「T」教職員、この両輪をつなぎ動かしていただけること、ありがとうございます。

また、23日(金)には、図書ボランティアの合同顔合わせ会が行われました。「よむぼん☆ズ」の皆様の活動により、子どもたちが本に親しむことができます。また、読書環境をよりよいものしていただいています。読み聞かせ班の皆様、クラフト班の皆様、それぞれの活動、今年度もよろしくお願いいたします。

9日(金)、2年生は北公園で春のスケッチを行いました。公園の木々や草花から春を感じ、それを絵に表しました。その絵は廊下に掲示されています。2年生の保護者の方には、先日の授業参観の折にご覧いただけたことと思います。このスケッチのとき、北公園の花壇を北公園愛護会の方が整備されていました。地域の方が丹精込めて栽培、管理されている花を材として図工科の学習ができました。また、子どもたちが学校に戻るときに、教材として“菜の花”をいただきました。北公園愛護会の方は北公園でのこの学習を喜んでくださり、「励みになります」とのお言葉もいただきました。後日、学校に来校された際に、廊下に掲示されている2年生のスケッチ画もみていただきました。

また、その後の北公園愛護会の方との話の中で、子どもたちが種を植え、ある程度育った段階で、北公園に定植してみないかのご提案を受けました。これには、磯子土木事務所の方も協力してくださるとのことで、種や土を提供していただいたり、栽培についての助言をいただいたりすることになっています。この活動には3年生が取り組みます。

令和3年度、感染防止対策を講じながら、このように家庭・地域との連携を図っていきたくと思います。

ホームページにもアップしていますが、ルームの子どもたちお手製の鯉のぼりが2階の渡り廊下に飾ってあります。また、1棟と2棟の間に、鯉のぼりをあげました。

～子どもたちの健やかな成長を祈って～